

# 平成 27 年度 委員会報告書

委員会： 感染症委員会

## 【年間目標】

感染症委員会の年間目標は、次の通りです。

1. 『感染症マニュアルの編集』
2. 『口腔ケアと整容』
3. 『感染症流行時の対応』
4. 『感染症対策物品の保管場所』
5. 『課内研修の開催』

## 【活動報告】

1. 『感染症マニュアルの編集』は、委員会内でどうしたら見やすく分かりやすくなるか、追加点や削除点はあるか等話し合いながら、何度も編集を行ってきました。
2. 『口腔ケアと整容』は、口腔ケアの基本を学ぶことから始めました。そして、今現在のケアを見直すためアンケートを行いました。その後、その結果を委員会で報告をし合い、『毎食後の口腔ケア』『いつ誰と会っても恥ずかしくない姿』を目標とすることが決まり、それぞれ確認意識シートというものを作り、ユニット内で確認意識シートの記入を実施しました。
3. 『感染症流行時の対応』は、平成 27 年 1 月に起きた感染性胃腸炎について各ユニットからの意見を基に振り返り対策や対応等話し合いました。ここでの意見は、感染症マニュアルの編集時に参考となりました。
4. 『感染症対策物品の保管場所』は、物品がどこにあるのか分からないとの職員もいたため、保管場所を再度決めて、感染症委員からユニット職員へ伝えていきました。
5. 『課内研修の開催』は、吐物処理を疑似体験することで処理方法の周知をしました。

## 【委員長の総括】

私は委員長になる一年半前も、感染症委員として活動をしてきましたが、この一年半は責任感もなく、ただ委員会に参加しているだけの状態でした。分からないところはそのまま、誰にも聞かず調べようともせず、ユニット職員にも曖昧な答えしか返せず、感染症に興味を持つこともなく、何を記録すればいいのかも分かりませんでした。その私が、あったかの家に入職して三年目で感染症委員会の委員長を任されたのです。最初は、『なんで私?』『もっとまとめるのが上手くて、委員長として相応しい人がいるのに。』と色々な事を思いました。高校を卒業後、すぐにあったかの家に就職して社会人としてまだまだの私、人前で話したり意見を言うのが苦手で、介護や感染について知識も全然ない私が年上の方たちをまとめたり、仕切るなんて無理だと思った反面、『こんな私に任せてくれた』『だったら少し頑張ってみよう』『頼りないとか、若いから…って思われぬように頑張ろう』とも思いました。

実際、委員長をやってみると、議題や委員会の進め方、資料等やることがたくさんあり大変でした。意見を聞いても返ってこない、まとまらない、時間内に終わらない。気持ちばかりが焦り、一人でやっているという気持ちがすごく大きかったのが上半期です。委員の人とも全然コミュニケーションが取れず、委員会の日が嫌になることがありました。

上半期が終わるころ、委員の人にアンケートをお願いし、主任に面談をやっていただきました。アンケートをお願いした理由は、上半期どうだったか、下半期にやりたいことはないか委員の人の意見を聞きたかったからです。また面談では、素直な気持ちを伝えることができたおかげで、スッキリして下半期も頑張ろうと思えました。

下半期では、上半期とは違うやり方で委員会を進めてみました。資料は作らず、委員の人にたくさん質問をしていく。上半期では資料を作って自分の意見や考えをまとめて伝えてとやってきたので正反対のやり方にとっても不安でした。

でも、だんだん委員の人とコミュニケーションが取れてきて、意見を聞くと返ってくるものが多くなって、時間内に終わるようになって…と変わっていき、一人でやっているという気持ちや焦りが少なくなり、委員会の日が楽しいと思うようになりました。

一年間、もうやりたくない、委員会嫌だと思った時もたくさんありましたが、今はやって良かったと思います。

自分からは決してやることのない委員長という役割を、指名でやらせていただいたことによって、まとめることの大変さ、周りの職員の支えや頼る事、自分で調べて勉強をする大切さを改めて知ることができました。委員長をやる前とやった後の私、本当に少しだとは思いますが成長できたと思います。

まとまりがなく、頼りにもならない、何度もやめたいと思った私が一年間委員長をやることが出来たのは、途中でメンバーが変わってしまったこともありましたが、その方も含めた委員会メンバー7人のおかげです。不満等色々あったとは思いますが、一年間支えてくださったこと、とても感謝しています。ありがとうございました。

そして、あつたかの家に来て四年目になった私は、今年も感染症委員会の委員長としてやらせていただくことになりました。

今回は異動もあり、去年よりも大変だと思いますが、今よりもっと自分が成長できるように、委員会が良くなるように、委員会で委員の人が言いたいことを言えるように、質問が出来るように、委員のメンバー全員と頑張っていきたいと思っています。

以上